

退任のご挨拶

奈良デフキッズサッカークラブ

志賀 洋公

2020年春を持ちまして、奈良デフキッズサッカークラブのコーチを退任することになりました。

弊クラブは聴覚障がいを持つ子供たち、その兄弟たちのサッカークラブです。

2005年にクラブを立ち上げてから16年間、たくさんの子供たち・保護者方・コーチと共に歩んでまいりました。

「奈良県内のろうの子供たち、その兄弟、保護者方、ろうの大人たちがスポーツに親しみ、心身の成長に寄与できる場所を作りたい」という思いを持ちコーチという立場で活動してまいりました。

小学、中学、高校、社会人、約20年間サッカー選手を続けてきた中でサッカー仲間、指導者(監督、コーチ、トレーナー)に育てていただいたおかげで今の自分があります。

自分自身が培ってきた経験や技術はあまり高くはありませんが、培ってきたことを子供たちに伝えたい、色々な能力を伸ばすお手伝いがしたい、応援していきたいという思いが自分の大きな原動力です。

広陵高校サッカー部に入部して、厳しい練習の中で、恩師の西田監督、小国コーチ、深瀬コーチに見守られながら、先輩方、同期、後輩たちと過ごした3年間。その中で将来は「奈良に、ろうのサッカー仲間・ろうのサッカー少年少女とサッカー出来る未来を作りたい」という夢が芽生えました。

2004年頃ろうの子供が「サッカー選手になりたい」という夢を発表したことがきっかけで、ろうの先輩・保護者方と共に立ち上がり、2005年にクラブが設立されました。保護者の皆さんが運営を担ってくださり、長きにわたり子供たちがサッカー出来る場所を作り続けてくださいました。

活動を続けていく中でクラブへ支援して下さった方々があります。この場を借りてお礼申し上げます

グリーンスポーツ様(空気組み立てゴールの提供) Select magic 様(練習着の作成)

加藤慎也様(イラストレーター キャラクターの製作)

奈良クラブ様(練習の見学、サッカー教室、志賀とサッカー交流)

大変お世話になり心よりお礼申し上げます。

コーチの1日、サッカーボールとシューズを持って、子供たちのいるグラウンドに向かい、ウォーミングアップから始まり、色々な練習をして、ラストはミニゲーム、グラウンド整備の後にお礼してから解散。

子供たちやみんなと楽しくサッカーしている時間は、自分が今までサッカーを続けてきて良かったと思える時間ばかりでした。上手くできないときは悔しがり、出来たときはやったと喜ぶ。幸せな笑顔を見れて良かったです。

自分は辛いことも大変なこともありましたが、みなさんの言葉や笑顔に助けられたことも沢山あります。

小中高、社会人、一緒にサッカーさせていただいたみなさんありがとうございました。

恩師のみなさん、見守り・ご指導くださりありがとうございました。

16年間、奈良デフキッズサッカークラブを応援して下さりありがとうございました。

16年間、子供たちみなさん、ありがとう、パパコーチ&保護者の皆さん、ありがとうございました。

皆さまのこれからのご活躍を心より祈念して退任のご挨拶とさせていただきます。

今までも、これからも、ずっと感謝しています。

志賀 洋公

志賀 洋公(しが ひろゆき)

指導歴:奈良デフキッズサッカークラブ 2005年～2020年3月 16年間

選手歴:二階堂 FC～郡山南中～広陵高校～京都ユナイテッド～大阪アジアントール～(選手引退)～sawa juniors(2008～2010)～奈良クラブソシオス(2011～2014)

※京都ユナイテッド、大阪アジアントールは聴覚障がい者のサッカークラブ

奈良デフキッズサッカークラブの記録

●主な練習場所

奈良県立ろう学校(グラウンド)

○複数年練習場所

治道小学校グラウンド、体育館

奈良県心身障がい者福祉センターグラウンド

○数回 練習場所

奈良市障がい者福祉センター体育館、グラウンド

奈良東養護学校グラウンド、

★ご応援くださった団体・個人

グリーンスポーツ様(空気組み立てゴールの提供)

Select magic 様(練習着の作成)

加藤慎也様(イラストレーター キャラクターの製作)

奈良クラブ様(練習の見学、サッカー教室など)

★行事への参加

・県文化祭への参加

(毎年 11 月に開かれる行事・聴覚障がい者や手話サークルなど関係者が開くイベント)

・ソフトボール大会への参加